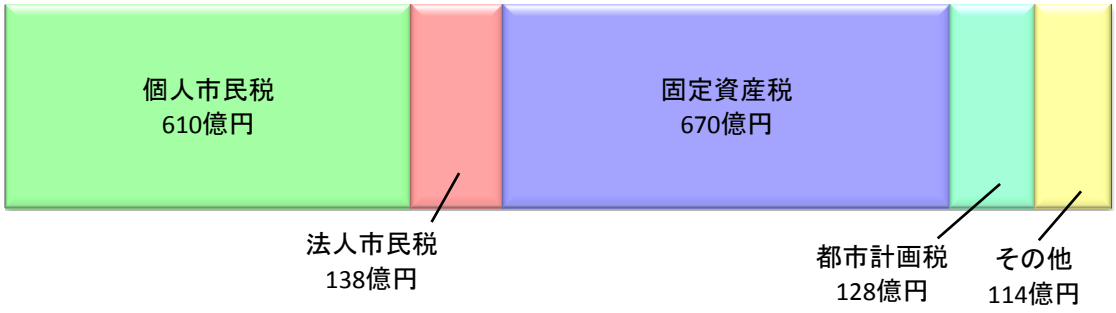
市税当初予算と税の使われ方

1　平成２２年度当初予算

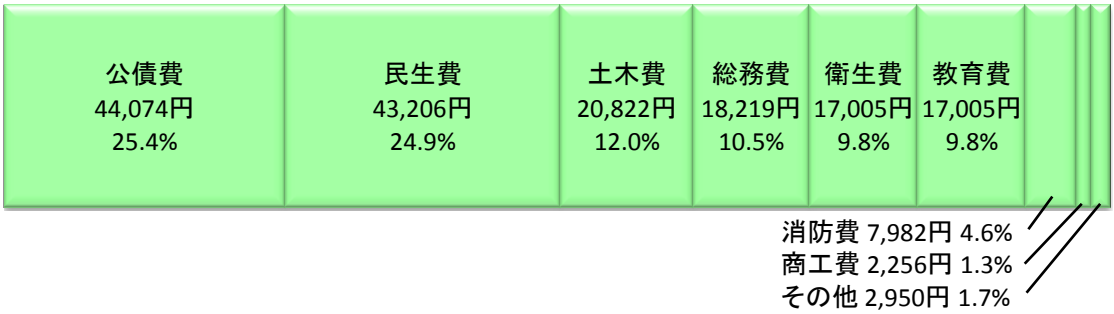
平成２２年度市税当初予算
【市税合計　1,660億円】



	H21		H22	増減額	増減理由
市税全体	1,770億円	→	1,660億円	△110億円	
個人市民税	688億円	→	610億円	△78億円	給与所得の減少
法人市民税	182億円	→	138億円	△44億円	企業収益の悪化
固定資産税	659億円	→	670億円	11億円	家屋の新増築等による増

2　税の使われ方※1

一人当たりの税額　173,519円※2



公　債　費
- 借入金の返済のために

民　生　費
- 生活保護、高齢者、保育所、児童、障害者の福祉のために

土　木　費
- 道路、橋、公園、公営住宅の建設のために

総　務　費
- 戸籍、住民登録、その他市役所の運営のために

衛　生　費
- ごみ、し尿処理、公害防止、その他保健衛生のために

教　育　費
- 学校、公民館、図書館の建設のために

消　防　費
- 火災予防、消火・救急活動のために

商　工　費
- 消費者保護、中小企業振興のために

※1　平成22年度当初予算における一般会計のうち、各事業の一般財源の割合を配分しています。
※2　平成22年度当初予算額1,660億円を平成22年1月1日現在の推計人口959,669人で除した数値です。